

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	法学部
課程・学年	学部・1年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8月2日(月)～8月20日(金)
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 (テキスト入力)

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	5.とても有意義だった
応募・申込手続き	5.とてもわかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
高校の頃から英語は得意でしたが、大学受験英語の勉強だけでは、どうしてもリスニング・スピーキングスキルを上げることができず、大学に入ったらまず1回生の間に英語の短期プログラムを受けたいと考えていました。しかし、コロナ禍という状況で現地留学は無理であろうと思い、オンライン留学を決意しました。選択の決め手はシンプルで、TOEFL iBT のスコアを要求するプログラムが多い中、本プログラムはTOEFL ITP でも申し込みができたことです。また、モナシュ大学勤務の日本人の方が、プログラムの事務的手続きを担当してくださった点も、選択の理由のひとつです。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
特に準備は行いませんでした。プログラム内のクラス分けのための面接に向けて、質問を予想し回答を考えた程度です。	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input checked="" type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	11～15名
学習時間/日	3～4時間
授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
<p>平日 9:30-11:30, 12:30-14:30 の計 4 時間の授業を、3 週間受けました。参加者は、日本と韓国の大学・大学院生でした。Intermediate と Advanced の 2 つのレベルがあり、面接と TOEFL の結果を踏まえ、Intermediate のクラスに割り当てられ、毎週 Intermediate 内でクラス替えがありました。Intermediate の授業内容は、日常・ビジネス英会話が主で、宿題は一切ありませんでした。好き嫌いを表現するといったことから交渉術、文化の違い、プレゼンテーションスキルなどを学び、社会問題などについての議論も少し行いました。授業は Zoom を使って行われ、メインルームやブレイクアウトルームで提示された話題について話したり、リスニングを行ったり、ロールプレイングを考えて発表したりしました。</p> <p>授業以外のアクティビティでは、Pronunciation や Pop Music、オーストラリアの文化をテーマにした主に本プログラム参加者向けの Workshop と、モナシュ大学の学生も参加する AIESEC などの団体が主催するオンラインイベントに参加しました。いずれのアクティビティでも、モナシュ大学の学生、特にモナシュ大学には留学生多いため、オーストラリアの学生以上に、それ以外の国出身の学生と交流することができました。また、モナシュ大学日本語学科の授業に参加し、学生と日本語で交流するイベントにも何度も参加しました。</p>	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
<p>講師の先生は、非常にフレンドリーで聞き取りやすい英語で話してくださったため、コミュニケーションが取りやすかったです。参加学生には、積極的な人もいればそうでない人もいて、様子は人によってまちまちでした。授業では、当然のようにインターネット上のツールを積極的に使い、より便利で楽しいものになるよう工夫されている点が、日本における授業との大きな違いであると感じました。具体的には、Google Document に授業内容が全て掲載され、それを順に見ていけば授業ができるようにしてあり、また単語学習に Quizlet、リスニングに YouTube を活用していました。また、書き込みが自動で上書きされ、Document の共有者全員が見られるようになる、という Google Document のシステムを活用し、生徒の問題への解答や意見もすべて Google Document に書き込めば授業が進められるようになっていた点が印象深いです。Snap Camera などの遊べるインターネットツールも積極的に使用していました。</p> <p>アクティビティで特に印象に残っているのは、AIESEC 主催の Global Village というオンラインイベントです。このイベントでは、本プログラム参加の数人の日本人学生と共に、日本や自分についてのプレゼ</p>	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

ンテーションを行いました。これはプログラム参加者必須のことではなく、有志として取り組んだことで、AIESEC の学生と何度もリハーサルを行い、プレゼンテーションやコミュニケーションについて多くの有意義なアドバイスをもらい、学びの多い体験をすることができました。

参加学生のサポート体制について

(プログラムコーディネーター・現地学生チーフによる支援、参加学生同士の協力など)

モナシュ大学の日本人職員の方々がメールなどのサポートしてくれましたので、安心して参加することができました。また、参加学生同士で早い段階に SNS を交換することで、授業についてのちょっとした疑問などを解消することができました。

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	4.まあまあ効果が感じられる

プログラムで得られた成果 ※300字以上

(英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)

英語のリスニング・スピーキングスキルは確実に向上したと感じます。オンラインは、やはり対面よりコミュニケーションが取りづらい部分がありなんなく伝わるということは少ないのですが、その分きちんとスピーキングをすることが求められたため、スキルが向上しました。

また、日本語など英語以外の言語でも使えるコミュニケーションスキルを学べたことも、予想外の成果でした。具体的には、初対面の人との話題の探し方、うまく交渉(Negotiation)を進める方法、効果的なプレゼンテーションの作り方などを学びました。早速後期から大学での学習にも役立てていきたいと考えています。

異文化理解・交流に関しては、オーストラリア先住民についての Workshop、韓国の生徒との会話、AIESEC のイベントでのオーストラリア・ベトナムなどの国についてのプレゼンなど様々な体験をすることができました。またモナシュ大学には留学生が多く、ベトナム・シンガポール・香港・中国などの学生と会話することで、留学や言語学習などに関する刺激をもらいました。そしてこれらの経験を通して、異文化理解と言うとても難しそうで立派なもののような感じがするけれど、実際は、同じ文化の人と接するときと同様に、相手に敬意を払いながら接することなのだと気づきました。

最後に、様々なバックグラウンドをもつ学生とのネットワークを構築することもできました。モナシュ大学で日本語を学ぶ学生 1 人 1 人にそれぞれ日本人参加者が 1 人ずつ割り当てられ、交流するというプログラムのパートナーの子(香港出身)と毎週 zoom をしたり、本プログラムの授業で出会った韓国・日本(出身地域も大学も違う子など)の子や AIESEC で出会ったベトナムやシンガポール、オーストラリア、インド出身の子と SNS を交換し、定期的に連絡を取り合っています。また、AIESEC のイベントがきっかけで AIESEC Australia の membership に登録し、定期的に AIESEC のイベントに参加して、リ

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

スニング・スピーキングスキルが衰えないようにしながら、更に交流の輪を広げたり、リーダーシップスキルについて学んだりしています。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

プログラムのメインとなる授業自体は全く難しいものではありませんので、ぜひ積極的に参加することをお勧めします。リスニング・スピーキングスキルは、経験と継続がものを言うと思うので、聞き取れるか不安、話せるか不安、そう思う人にこそ参加していただきたいです。意外とやってみればなんとかなるものです！また、オンライン留学はあくまで現地留学の代替案で、現地留学よりすごい経験ができるはずない、と思っている方もいるかもしれません、オンライン留学では現地留学とはまた違った面白い経験ができます。現地留学ではそこに住んでいる人としか交流できませんが、オンライン留学では留学先の大学のある場所以外に住んでいる人も沢山交流することができます。オンライン留学にはオンライン留学の良さがありますので、是非参加してみてください！

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	経済学部
課程・学年	学部・2 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8月2日（月）～8月20日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	5.とても有意義だった
応募・申込手続き	5.とてもわかりやすかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
オンライン開催ということで現地の生活を体験することは叶わなかったが、海外の大学で授業を受けるということの難しさを前もって知り、一年後の交換留学に対して自分に足りないものを明らかにするという目的で受講しました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
留学先の大学用アカウントの開設 銀行振り込み 夏の予定を減らし、授業に集中すること	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）
クラス参加人数	11～15 名

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

学習時間/日	3~4 時間
授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
時差の関係もあり、日本時間で 9 時半からプログラムは始まる。それが 11 時半まで続き、1 時間の昼休憩に入る。1 時半になると授業が再開され 3 時半に終了する。授業の最後に次の日の課題が提示される。中には 30 分近くの動画を視聴するものもあったが、そこまで多いという印象は受けなかった。授業で扱う内容が変わるのは早くても三日おきであるので、その日の復習は大事だった。授業の中では先生の解説というのはほとんどなく、基本的に生徒同士が話し合いにより理解を深めていくという感じだった。ほぼ毎日プレゼンテーションやディスカッションをやっていた。	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
一つ上の欄でも述べたが、先生が解説をしないというのは日本における授業形態と大きく違うところだった。単語の意味にはじまり、学術的なテーマまで生徒同士の話し合いが理解の中心に据えられていた。主体的に考えることを大事にする教育であったことは印象に残った。しかしながら、英語力の制限もあり、建設的な議論に発展することは稀であったように思えた。とはいっても楽しかった。	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
オーストラリアの大学ではあったが、トラブルが起きた時には日本人のチューターにサポートしていただいた。細かなことでも親身になって対応していただき、とても感謝しています。	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	4.まあまあ効果が感じられる
プログラムで得られた成果 ※300 字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
スピーキングに関していえば、そこまで効果は感じられなかった。しかし、リスニングに関していえば、少なくとも 1 日に 4 時間は英語を聞いていたことになるのでプラスになったのは間違いないだろう。とはいっても、先生も簡単な英語を意図的に使っていた印象を受けたので、新たな発見は少なかった。学生はほとんどが日本、韓国で占められていたので異文化交流と言えるほどのものは分からぬが、一対一で話す機会も非常に多かったので、面白い話もたくさん聞けた。また S N S の交換もでき、海外の友達を作る、あるいは海外を志す日本人の友達を得る機会になった。	
プログラムとは直接関係ないが、授業開始直前に私は予期せぬシステム障害に見舞われた。向こうの	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

システムサポートの連絡を取り合うのはとても面倒だったが、トラブルに対処するという経験はいつか役に立つと思っている。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

プログラム前に、ある程度の英語力特にスピーチング力をもっておくことが大事だと思います。IELTSなどのスコアはそこまで求められていないのは確かですが、喋る能力のある人は必然的に発言機会も増え、プログラムの充実度を上げます。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	農学研究科
課程・学年	修士課程・2 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8月9日（月）～8月27日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0. 参加していない
応募・申込手続き	4. わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
アカデミックの分野での英語力、特にスピーチングを向上させたいと思い、参加を希望しました。オンラインであったこと、時差がほとんどないこと、および1日の学習時間が4時間であったことから、日常の研究作業にも大きな支障をきたさずに勉強できると考えました。8月上旬と9月上旬に他のオンラインでのイベントがあったため、それらと日程が重ならない本プログラムを選択しました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
モナシュ大学独自のグーグルアカウントやズームアカウントを作成する必要があり、予め環境設定を行いました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input checked="" type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）
クラス参加人数	16~20 名

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

学習時間/日	3~4 時間
授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
午前と午後に 2 時間ずつ授業がありました。授業では主に文章を読み、その内容を 3 人ほどの少人数に分かれて議論しました。時には、クラス全体に向けて班での議論を発表することもありました。環境問題を多く扱い、単語やリスニング、発音の学習も適宜ありました。担当の講師や学生が毎週変わり、交流する機会がとても多かったです。課題の負担は小さく、1 時間程度で終わるものが大半でした。自身の研究も並行していたため、授業後のアクティビティには参加できませんでしたが、授業では交流できないモナシュ大学の学生と交流できる良い機会だったと聞きました。	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
印象に残ったのは学生同士での議論です。英語で話すことへの意欲が高い学生ばかりだったこと、そして学部や背景知識が異なる学生が集まることで、活発な議論が行われました。また、ブレイクアウトルームに制限時間が設けられていたため、自分の意見を端的に述べることを意識するようになりました。時には、講師の指示の理解が曖昧なまま班での作業を開始することもありましたが、互いに英語で作業内容を確認し合い、作業を終えることができたときは達成感を感じました。	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チーフによる支援、参加学生同士の協力など)	
留学開始前の環境設定で設定したパスワードが分からなくなるというトラブルがありましたが、その間、コーディネーターの方がこまめに連絡を取ってくださいり、またモナシュ大学からのメールを転送してくださったので不安が和らぎました。	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	5.とても効果を感じられる
プログラムで得られた成果 ※300 字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
3 週間のプログラムを通じて、アカデミックな英語を話す力が向上し、新しく学習した単語を何度も話したり聞いたりすることで、より学術的な議論を展開できるようになりました。さらに、講師の自然な英語表現や話し方の抑揚に触れ、自身の意見を世界各国の相手に伝えるためには話す工夫が必要であることを痛感しました。話し方の工夫については丁寧に指導いただき、注意点を理解することができたので、今後も実践を積んでいきたいです。また、日本の大学の授業では使ったことのない様々	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

なオンラインツールを用い、情報を可視化して共有することを学びました。今後もオンラインでの会議や授業はある程度継続すると思われるため、その際の円滑なコミュニケーション手段として活用していくたいです。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

私は学部1年生の頃、英会話に萎縮することがありました。英語に触れる機会を増やすことで徐々に英語での会話を楽しめるようになりました。プログラムに参加して英会話の成功と失敗を積み重ねると、英語への苦手意識はどんどん消えていきます。自分らしい英語を身につけてみませんか。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	工学研究科
課程・学年	修士課程・2 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8月9日（月）～8月27日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
私がオンライン留学プログラムに参加する理由は以下の通りです。 まず、来年 3 月卒業予定なので、今学期は大学での最後の学期で、より有意義に過ごしたいと思ってたからです。私は中国人留学生ですが、日本と中国以外の国の教育スタイルを体験したいと思っていました。 第二に、将来のキャリアにおいて英語が重要であると考えているので、英語圏の大学レッスンで英語を実践的に使う能力を身につけたいと思っていたからです。私は英語試験では高得点を取ることができますが、会話能力などの英語を実践的に運用能力はまだ不足だと思っています。そして、モナシュ大学のプログラムは、英語の実践的な使用に関するレッスンを提供しているだけではなく、授業後に様々なワークショップもあり、ネイティブスピーカーと英語を練習する機会が多く設けてありますので、このプログラムを選択しました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
それぞれのプログラムのガイドラインを読み、過去の受講生のコメントを読んでおり、レッスン内容や授業時間を比較した。	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	11～15名
学習時間/日	3～4時間
授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
1日に計4時間の授業を行い、午前中に2時間、午後に2時間、11時30分から12時30分の間1時間の昼休みがあります。毎週の授業のトピックが異なります。授業後には、perfect English pronunciation, learning English through musicなど、毎日異なるテーマのワークショップがあり、任意で参加することができます。多くの演習は授業中に行われる所以、先生は時々宿題を出しますが、宿題をこなすのは自発的なことです。答えは先生に次の日に出してもらいます。	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
まず、プログラムの各トピックは非常に興味深く、授業のための資料もよく準備されていると思っていました。また、担当先生によって、教え方が違いますが、気になる点といえば、授業でグループディスカッションに時間をかけすぎることも時々あることです。学生がディスカッションのタスクを短時間で終わらてしまい、次に何をすればいいのかわからずに沈黙してしまうことがありました。また、いくつかのグループに分かれていたので、先生は1つのグループをずっと指導することはできませんでした。そのため、長い時間議論しても何のフィードバックも得られず、少し時間の無駄だったと思いました。	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
非常に良いでした。授業について質問がある場合は、直接担当先生に相談したら、先生があなたのフィードバックを真剣に受け止め、対応してくれました。	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	4.まあまあ効果を感じられる
プログラムで得られた成果 ※300字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
私は上級レベルのレッスンを受講しました。3週間の授業では、未来都市、災害、持続可能性からビジネス会話、チームワークなど様々なトピックの英語内容を勉強しました。これらのトピックはすべて、モナ	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

シユ大学の教育チームにより厳選されたもので、私の英語力（リーディング、リスニング、ライティングを含む）にとって非常に有益であるだけでなく、多くの興味深い視点を与えてくれてきました。例えば、災害に関する授業では、災害を防ぐためにどのような要素が非常に重要であるかを学びました。チームワークに関する授業では、どのような属性がチームワークの成功につながるのかを理論的に理解することができました。このことは、次にチームで仕事をするときに役立つと考えています。また、授業では、プレゼンテーションやディスカッションの機会があり、その後先生からフィードバックを受けたり、ワークショップでは、教えてもらったりして、口語力を高めることができました。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

英語を上達させたいけど、英語が苦手でプログラムに参加できるかどうか悩んでいる方は、心配しないでください。クラスは生徒の英語レベルによって分けられており、先生は授業で学生をよく励ましてくれます。

英語を上達させたいけど、英語のテストの点数が高いから自分には向いていないのではないかと思っている方も、このプログラムを見逃さないでください。私は TOEFL で 98 点数を取得したにもかかわらず、このプログラムの授業の内容がとてもよく練られていたので、役に立つことをたくさん学べたと思います。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	工学研究科
課程・学年	博士後期課程・2年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8月2日（月）～8月20日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	5.とても有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
オンライン留学に参加を希望した理由として、将来海外で研究者として活躍するために英語運用能力を向上することが挙げられます。私は現在博士後期課程に所属しており、将来は海外で研究活動することも視野に入れて学業に励んでいます。独学で英語を学んできており、英語でコミュニケーションをとることはできますが、研究の深いディスカッションとなるとまだ自信がない状況であるため、英語で議論する能力を高めるため、オンライン留学に参加しました。また、本プログラムを選択した理由としては、他のプログラムと比べてリーズナブルにもかかわらずクオリティの高い授業を受けられると感じたことが挙げられます。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
留学先から指示のあったオリエンテーション動画の視聴、授業で使うオンラインツールの使い方の確認 (Google docs, google slide, Moodle というモナシュ大学独自のオンラインツールなど)	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	11～15名
学習時間/日	3～4時間
授業・アクティビティの概要	<p>※200字以上</p> <p>(1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)</p> <p>1日のスケジュールとしては、朝9時半～11時半が午前の授業、1時間のお昼休憩の後、12時半～14時半まで午後の授業を行う。先生によって、10時半と13時にそれぞれ10分休憩をとった。時々授業を延長して14時45分頃まで授業することもあった。授業の最後に宿題が出され、毎日30分ほど宿題に時間がかかった。毎週水曜日には大きなグループディスカッションの授業があり、その前日には30分～1時間ほどディスカッションのために準備した。</p> <p>研究と両立しながらオンライン留学に参加したため、アクティビティには参加できなかった。</p> <p>先生はずっと同じではなく、週の途中（基本的に木曜日に新しい先生になる）で交代になる。クラスメイトも毎週変わった。</p>
授業・アクティビティで印象に残ったこと	<p>※200字以上</p> <p>(講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)</p> <p>講師の雰囲気は基本的にどの先生もフレンドリーで明るく、オンラインツールにも精通していて良い先生たちだった。クラスを楽しくさせ、充実させる能力が高かったように思う。</p> <p>生徒たちの様子としては、アドバンスクラスの生徒たちのレベルはかなり高い印象で、積極性がある生徒が多く、共に学んでいて楽しく、良い雰囲気だった。参加学生はほとんどが日本人で、15人程度のクラスメイトの中に韓国人が2～3人ほどいる程度であった。</p> <p>日本における授業との違いとしては、授業にゲームを取り入れている点が印象的で、とても楽しく学習ができた。</p> <p>参加中のトラブルとしては、先生の電波状況が悪くて音が途切れ途切れになる、あるいはかなりタイムラグがある、といったことがわりと起こった（先生によっては毎日）ことには困った。</p>
参加学生のサポート体制について	<p>(プログラムコーディネーター・現地学生チーフによる支援、参加学生同士の協力など)</p> <p>参加学生同士の協力としては、連絡先を交換して、欠席してしまった日に宿題を聞いたり、先生への伝言を頼める環境があった点が良かった。</p>

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	4.まあまあ効果が感じられる
プログラムで得られた成果 ※300字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
<p>毎日4時間、授業をすべて英語で行うので、英語環境の中で過ごす能力を磨くことができた。また、授業の中では4つの技能（リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング）すべてを伸ばすことができた。特に、リスニングとスピーキングの能力向上に役立った。このプログラムは3週間と短いものであったため、本プログラム単体で英語の能力を飛躍的に向上させるのはかなり困難と思われるが、今後どのように英語学習に取り組めばよいのかを教えてくれた点が良かった。例えば、英単語の学習の際に、ただ単に単語の意味を覚えるのではなく、その単語を使って自分自身に関連した文章を作るという練習をしたり、また英英辞書を引いて実際にどのように使われているのかを確認するという学習法は今後も大いに役立つと感じた。本プログラムは英語学習を日々の生活に取り入れるうえで最初の一歩に特に効果的と感じた。</p>	
今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス	
<p>私はアクティビティ（課外活動）に参加できませんでしたが、時間が許す限りたくさん活動に参加して現地学生や参加学生と交流し、ネットワーク構築をしたほうがよいと思います。</p> <p>また、英語を楽しむ姿勢で授業に臨むこと、せっかくお金を払って参加したのだから積極的に発言することを意識するとよいと思います。</p>	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	工学部
課程・学年	学部・1 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8月2日（月）～8月20日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
英語を読む、英語で書く、英語を聞く能力は受験勉強の中である程度鍛えられたが、話す能力はまだ未熟である自覚の下、授業内のプレゼンテーションやディスカッションのみならず、放課後アクティビティを通して少しでも英語を話す機会を増やそうと思ったので参加を希望しました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
英語を聞き取れなかつたら元も子もないで、定期的に英文を聞くようにしていました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）
クラス参加人数	11～15 名
学習時間/日	3～4 時間

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

授業・アクティビティの概要 ※200字以上

(1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)

毎日一つずつ漠然としたテーマを取り上げ、先生の用意された授業計画に基づいて授業を進めた。新しく出てきた単語を Quizlet というアプリを用いて、クラスメイトと競争しながら効率よく楽しく学習できた。グループで選んだトピックについてディスカッションを行うこともあった。4人ほどの二つのグループに分かれ、片方のグループがディスカッションをしている間もう片方のグループはそれを聞き、その後講評を言うという流れであった。ただ話すだけでなく、改善点をお互いに示しあえたことで新しい発見と自分の技術向上につながったと思う。プレゼンテーションは授業後にグループで zoom の部屋に残り、どういうプレゼンをするか話し合い、スライドを作成し、次の日に発表するといった流れだった。これもディスカッション同様生徒同士で改善点を指摘しあえる環境にあった。

授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上

(講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)

Advanced クラスに所属していたこと也有ってか、参加者皆英語が達者で、自分の考えを明確にかつ流ちょうに英語で言っていたことに初日から刺激を受けた。そのこともあって授業では積極的に発言し、自分の意見を述べる機会をなるべく増やそうと試みた。日本での授業はあまり発言の機会はないが、数少ない発言の機会を十分に活かせたと思っている。プレゼンテーションやディスカッションでは発音や着眼点を褒められることが多く、自信につながった。コロナの影響で人としゃべる機会がほとんどない夏休みだったので、オンラインとはいえ、人としゃべることができたのはよかったと思っている。

参加学生のサポート体制について

(プログラムコーディネーター・現地学生チーフによる支援、参加学生同士の協力など)

コース開始前から質問に的確にかつ迅速に答えていただけたのでとてもありがとうございました。

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	5.とても効果を感じられる
プログラムで得られた成果 ※300字以上	(英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)
授業内で日本語が使われることはもちろんなく、説明も全て英語なので終始英語を聞き続けることになったが、おかげでリスニングの力は大いに鍛えられたと思っている。プログラム初週では授業内での指示がわからぬことも少なからずあったが、最終週では先生の指示を漏らすことなく聞き取ることができたことにそれが表れていると思う。授業内で会話、ディスカッション、プレゼンテーションを行う中で、英語でしゃべる機会が数多く与えられ、その機会を最大限活かそうと、発言する機会を自分で意識して増やし	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

た。その甲斐あってか、英語で話す、英語で意見を述べることに抵抗があまりなくなった。もちろんまだ流ちょうに話せるというわけではないが、抵抗感がなくなっただけでも成長を感じている。英語の学習には直結しないことかもしれないが、韓国から参加していたクラスメイトから韓国の話を聞けたのはとても興味深かった。初めて聞く話ばかりで、すぐ近くの国のこと全然知らないものだと実感させられた。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

英語を話す機会を最大限活かせる参加の仕方を意識してほしい。もちろん全然しゃべらなくとも授業は進んでいくが、せっかくにチャンスを活かして自分のスキル向上に十分役立ててほしいと思う。いっぱい喋れば新しい友達もできます！

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	医学部
課程・学年	学部・1 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8月2日（月）～8月20日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	3.どちらともいえない
応募・申込手続き	3.どちらともいえない
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
以前より、海外留学にとても興味があり、そのためにも英語力の向上に努めてきました。現在コロナウィルスの普及により海外に留学に行くことが厳しい状況でありますが、このような中でも自分にできることがあるならそれをしようと思いました。それがオンライン留学を希望しました理由です。オーストラリアの大学を選んだ理由は、まず第1にアメリカアクセントよりイギリス・オーストラリアアクセントのほうが好きであること、次に、プログラムの期間が長かったため夏休みを有意義に過ごすことができると考えたからです。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
モナシュ大学がどのような大学であるかまずインターネット上で調べました。また、PCなどのオンラインの環境も整えました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）
クラス参加人数	11～15 名
学習時間/日	3～4 時間

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

授業・アクティビティの概要 ※200字以上

(1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)

基本的には朝 9:30 から 14:30 まで、11:30 – 12:30 が昼休憩でした。自分は最初の一週間は intermediate に参加していました。そこでは、生徒が発言することがかなり促されたため多く英語を発言することができました。具体的には、日常会話でつかうフレーズなどを主に扱いました。しかし、周りのレベルが自分より低いと感じたため、次週からは advanced に移させてもらいました。そこでは、みんなで文章を読んだり、有名なスピーチを聞いたりという風に、会話よりも英語理解に焦点が当てられていきました。あまり多くはなかったですがディスカッションの機会もありよかったです。

授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上

(講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)

日本の授業と違って、発言することがかなり先生たちによって促されました。その結果多くの生徒が自ら発言をするようになっていました。生徒たちがしてしまった英語の間違いなどは先生がその場その場で訂正してくれたためいい学習になりました。また、先生がみな優しかったため、心地よい雰囲気で学習することができました。しかし、オンラインではなく実際に対面でしていればもっと生徒間のなかも深まりより話す機会が増えただろうとも思いました。

参加学生のサポート体制について

(プログラムコーディネーター・現地学生チーフによる支援、参加学生同士の協力など)

先生が常に授業をリードしてくれて、わからないことがあれば教えてくれました。

4 プログラム参加を振り返って

満足度	4.やや満足
難易度	4.難しかった
学習効果	3.どちらともいえない

プログラムで得られた成果 ※300字以上

(英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)

正直英語のスピーキング力が劇的に上がったかと言われたら、そうとは言えません。しかし、自分の英語力に対する自信は持てたと感じました。リスニング力に関しては、常に英語が話されている状況だったためかなり向上したと思います。新しい語彙を学べたり、むずかしい発音を学んだりすることができました。また、普段読まないような文章を読んだりスピーチを聞いたりすることができて、普段考えないことを考えることができました。

同じ大学の生徒だけでなく日本にいる違う大学の生徒、また中国や韓国の大学生たちと楽しくしゃべることができる文化的な違いを知ることができました。それによって価値観が広がり物事をより多角的に見ることができるようになったと感じます。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

本プログラムを最大限生かすためには、間違いをおそれずに積極的に発言することがなによりも大事だと思います。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	アジア・アフリカ地域研究研究科
課程・学年	博士後期課程・1 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8月2日（月）～8月20日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
コロナの影響でイギリス留学を 1 年延期しましたが、本当に留学をしたいのか、また留学する意義がわからなくなっていました。下準備としての英語力（特にスピーチング）の向上に加えて、留学の楽しさや意義を実感し、自らのモチベーションを高めるためにオンライン留学をしようと思い立ちました。より成果を得るために、できるだけ長期間参加したいと考え、3 週間受講できる本プログラムを選びました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
オンライン留学に向けて、事前にオンラインツールや接続環境の確認を行いました。また、日常的に行っているアプリを用いた英語学習も、継続して行っていました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）
クラス参加人数	11～15 名

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

学習時間/日	3~4 時間
授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
<p>毎日午前と午後の 2 時間ずつをかけて、主に、軽いディスカッションや語彙のチェック→リーディングやりスニングによるその日のトピックの理解→さらなるディスカッションやプレゼンテーション、という流れで授業が行われました。特に少人数でのディスカッションに重きが置かれていて、それぞれのグループが結論を出せるまで、十分に時間を取ってくれていました。</p> <p>授業後に出る課題については、リーディング・リスニング系のみの日はあまり時間がかかりませんでした。翌日の発表準備がある場合は、資料作成や発表準備などで少し時間がかかりました。</p> <p>課外では、AIESEC の Leadership Workshop に参加しました。身近かつ今後に有益なトピックを扱っていたとともに、少人数でのディスカッションでオーストラリアの学生と交流することができ、非常に貴重な機会となりました。</p> <p>また、3 週間の講義終了後にも Online Conversation Partner Program に参加しました。本報告書を執筆している現在も、パートナーになったモナシュ大学の学生と、英語と日本語を交えながら交流を深めることができます。</p>	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
<p>日本の授業に比べて、ディスカッションの比重が非常に大きかったです。毎日何人ものクラスメイトと話し合い、また毎週クラス替えもあるため、たくさんの人たちと知り合い、意見を交わすことができました。講師の皆さんととても明るくユーモラスだったため、クラスも堅苦しくなくリラックスした雰囲気でした。私も含めて、参加学生もその雰囲気に触れて日々積極的になっていった印象があります。</p> <p>参加中のトラブルとしては、やはりインターネット接続の関係で音声が聞こえにくくなることが時折ありました。また、Google document や学習アプリなど、複数のブラウザを使用するため、どうしても PC の動作が重くなってしまうこともありました。しかし、そこまで大きな問題には感じませんでした。</p>	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
<p>プログラム開始直前のオリエンテーションに参加できなかったのですが、コーディネーターの方々が親身にサポートしてくださいました。それ以降サポートをお願いすることはなかったと記憶していますが、コーディネーターさんや講師の方から、何か問題があればすぐにメールしてほしい、とこまめに連絡をいただいていたため、手厚いサポート体制をありがたく感じていました。</p>	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	4.やや満足
-----	--------

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

難易度	3.どちらともいえない
学習効果	4.まあまあ効果が感じられる
プログラムで得られた成果 ※300字以上 (英語のスピーチング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
<p>能力が向上したかはわかりませんが、頻繁にディスカッションの機会を得たことで、英語で会話することへの抵抗がかなり少なくなりました。また、これまで日本語でもディスカッションをした経験がほとんどなかったのですが、本プログラムでディスカッションの進め方やコツについても学ぶことができました。そのおかげで、海外の人と共通の言語を用いて互いの考えを共有する楽しさを、強く実感することができました。これにより、本プログラムに参加した目的である、来年の留学へのモチベーションも大きく向上しました。</p> <p>また、クラスやワークショップ、パートナープログラムを通して、様々な国的学生と親交を深め、新たなネットワークを作ることができました。</p>	
今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス	
<p>もちろんただ受講するだけでも楽しいですが、ディスカッションやその他のアクティビティに積極的に参加すればするほど、それに対する丁寧なフィードバックをもらうことができ、より有意義な経験になると思います。また、授業で一緒になるのは日本と韓国の学生のみでしたが、課外アクティビティにも参加することで、その他の国的学生と交流でき、本プログラムをより有効に活用できます。</p>	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

k 2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	経済学部
課程・学年	学部・4 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8月2日（月）～8月20日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
このプログラムを選んだ理由は、スピーキング力の向上です。英語の試験を受けた際にリーディング・リスニングに比べてスピーキングがかなり低く、何かしなければいけないと思っていたときにこのプログラムを見つけました。このプログラムでは英語で自分の意見を述べる機会が十分に用意されていると感じ、今の自分には最適だと思ったからです。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
オンライン留学ということもあり、オンラインツールと環境が命です。それらの見直しを丁寧に行いました。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）
クラス参加人数	11～15 名
学習時間/日	3～4 時間

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

授業・アクティビティの概要 ※200字以上

(1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)

授業は全部で3週間（平日のみ）、1週間ごとにグループメンバーが変わり、1週間を2人の先生が担当します。（初めの3日と残り2日など）一日のスケジュールとしては、午前9:30に授業が始まり2時間授業をした後、午前11:30から1時間お昼休憩を挟み、午後0:30から2時間授業をして午後2:30に終わります。学習内容としては、主にリーディング・リスニング・ディスカッションに分かれています。まず一日の初めにあるテーマのリーディングカリスニングを30分ほど行い、その後そのテーマに関してブレイクアウトルームに分かれてグループを変えながら1時間ほどディスカッションします。課題に関しては1時間ほどで終わるような内容です。

授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上

(講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)

講師や参加学生の様子は、フランクでした。参加している学生も英語を上達させたいという思いでプログラムに参加していたので、なんとか自分の意見を英語で伝えようとする姿勢が全員にあったと思います。講師はオーストラリア人でしたが、全員親切な方で常に授業を盛り上げようとしてくださいました。参加中のトラブルとしては、やはりネットワークトラブルが多かったです。途中で回線が切れていなくなってしまうことや、途切れ途切れで聞こえないといったトラブルが起きていたのでネットワークの見直しや補強は非常に大事だと思います。

参加学生のサポート体制について

(プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)

トラブルが発生した際にもプログラムの責任者がメールで迅速に対応してくださったため、サポート体制には問題ないと思います。

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	4.まあまあ効果を感じられる
プログラムで得られた成果 ※300字以上	(英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)
このプログラムでは英語を一日に4時間、それを3週間連続でやります。毎日がハードワークで終わつた後にはクタクタっていましたが、あつという間でした。プログラムが終わる頃には英語に対する障壁がほぼなくなりました。3週間で目に見てスピーキング力やリスニング力が向上することは不可能だとおもっていましたが、英語に対する反応がここまで良くなるとは思っていませんでした。このプログラムのおかげで英語を上達させるためにはどうしたらよいかや英語をもっとやりたいと思えるようになりました。プログラム	

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

内には日本人には不慣れなプレゼンテーションやディスカッションなどの授業があります。テーマに関しても温暖化や衣類の過剰生産といったタイムリーな内容でそれらを英語で表現することは非常に難しいです。しかしやってみるとチャレンジングで非常に楽しかったです。不慣れなのは今までやってこなかっただけでやり始めればすぐに慣れると思います。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

オンライン留学なので、インターネットが命です。Wifi の確認や zoom の設定などモナシュ大学からの指示もありますが、実際に自分で起動して問題がないかを確かめる作業は、このプログラムを最大限生かすために最も重要なだと思います。頑張ってください！！

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	農学部
課程・学年	学部・3 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8 月 16 日（月）～9 月 3 日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	5.とてもわかりやすかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
英語のスピーキング力の向上のため、海外に留学してみたいと思っていたが、コロナ禍の影響により、実際に海外に行くことに不安感があった。また、語学力向上のために海外に行く目的は、英語に触れる時間を増やすことにあると考えていたので、一日全て英語で授業を受けられるなら、日本で授業を受けても外国で受けても、内容的には変わらないと考えていた。そこで、オンライン留学をしようと思った。他のプログラムもあったが、自分の都合にあう時期に開催されていたのが本プログラムであったため、今回選択した。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
Wi-Fi 環境が不安定になる時があったため、短期的にポケット Wi-Fi を契約した。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
----------	---

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

クラス参加人数	11～15名
学習時間/日	5時間以上
授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
正規の授業としては、午前2時間、午後2時間があり、その後1時間程度の参加任意のアクティビティがほぼ毎日あった。授業は、一日を通してひとつのテーマ(例：国によるコミュニケーションの違い)を授業で扱い、それについて、意見を考えたり話し合ったりした。関連するリスニングや単語学習の時間が挟まれることもあった。授業後の学習については、特に宿題などはなかったが、教科書的には扱われなさそうな単語や表現が出てくることが多かったので、そういうものを授業後に見直すことを自主的に行なっていた。アクティビティは、English Language Workshop というものが毎週あり、一アクティビティにつき一曲を通じて英語の歌詞の意味を考える Communicating through Music、発音の仕方を視覚化して教えてもらえる Perfect Pronunciation、オーストラリアの文化を学ぶ Australiana の三つがあった。このアクティビティは、レベルに関係なく参加できるので、自分よりもレベルの高い人や、同じクラスで授業を受けたことのない人とも話す機会になったので参加して良かった。日本語を学んでいる現地の学生と、個人的にコミュニケーションを取るアクティビティでは、毎週テレビ電話で雑談をしている。英語・日本語半々で行なっているが、予想より相手の日本語力が高かったので、自分も英語を頑張らないといけないというモチベーションにもなっている。その他にもアクティビティがあったが、自分の都合が悪く参加できていない。	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
参加時期の影響か、日本人の参加者がほとんどであったのは、予想外だった。担当講師によって程度は違えど、日本の授業よりも話すことにフォーカスされた授業だったので、必然的に話す量が増えたのは良かった。今まで自分が受けてきた英語の授業では、日本語で考える時間が長いため、考えが固まつた状態で、日本語で自分が考えた文を英語に直して話す、という感覚だった。しかし、今回の授業は、考える段階で他の人と意見を交わすことが求められるので、考えがまとまっていない段階で英語で話し始める経験ができた。とりあえず話してみると強制的に言葉を紡ぐ必要があるので、「自分の言葉で話している」という感覚が強く、少し自信がついた。	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
現地の学生が授業のTAとして入っている授業では、彼ら彼女らの意見を聞くことができた。	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	4.やや満足
-----	--------

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

難易度	3.どちらともいえない
学習効果	4.まあまあ効果が感じられる
プログラムで得られた成果	※300字以上 (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)
	飛躍的にスピーキング力が向上したわけではないが、自分がどのレベルで話せるのかということがはっきり分かり、自分でも伝えやすい方法で話を続けられる力がついた。考えがまとまっている段階で話し合うことが求められるので、相手の話を理解しながら、表現は稚拙でありながらも、なぜそう思うのか理由付けをしながら自分の意見を言うことができるようになった。また、レベルによりクラス分けがされており、授業では大体自分と似たようなレベルの人が集まっていることに加え、講師が分かりやすい英語で話してくれたので、リスニング力が大幅に向上したようには感じられない。しかし、TA の現地の学生さんの発音やイントネーションを聞く日が何日か続くと、耳がなじんでくることを実感したので、リスニング力向上には、ネイティブの発音を聞き続けることが近道であると実感した。
今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス	授業の後に、今日何を学んだのか逐一記録していくと、その場限りの知識にならずに良いと思います。周りのレベルが高い方が、得られるものが多いと思うので、クラス分けに使われる面談の前に、ある程度勉強しておいて、自分のレベルより少し高いクラスになれるようにしてみると良いかもしれません。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	人間・環境学研究科
課程・学年	修士課程・2 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8 月 16 日（月）～9 月 3 日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	4.有意義だった
応募・申込手続き	5.とてもわかりやすかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
スピーキング能力を向上させるには、語学研修に近いオンライン留学が最も効率的だと考えたため。なかでも GCFL の Advanced class は時事問題のディスカッションを主としており、英語圏の大学院に留学した際に不可避となる英語でのディスカッションを練習できそうだと考えた。また、オーストラリアは日本とほとんど時差がないため、それも積極的に応募する動機となった。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
オンラインで面接があるとのことだったので、一般に面接で尋ねられることへの応答文を用意した。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）
クラス参加人数	11～15 名
学習時間/日	3～4 時間

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

授業・アクティビティの概要 ※200字以上

(1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)

14時半に授業が終わり、課題もほとんど出なかつたため、午後からは研究や家事に時間を充てることができた。

授業では多少のリーディングやリスニングの教材を使用するとはいゝ、いずれもスピーキング能力を向上するための材料なのでそこまで負荷のあるものではなかつた。リーディングやリスニングを通じて語彙を増やしたうえでディスカッションに取り組むので、授業中は積極的に発言することが求められたものの、極度の困難を感じることなく発言することができた。

授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上

(講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)

モナシュ大学で行われている日本語の上級クラスにビジターとして参加したときが印象的だった。日本語でディスカッションを行うとのことで事前に議題に関する資料が配布されたのだが、日本をいわば人権後進国とみなしている学生の発言が多く、批判というよりもむしろ非難一辺倒のディスカッションに参加することになるのではないかと、非常に身構えた気持ちでいた。しかし実際の授業では、日豪の政治・社会制度の差異に着目した活発な議論を行うことができ、予想外に実りあるものとなつた。

参加学生のサポート体制について

(プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)

プログラムコーディネーターの方々によるオリエンテーションやアカウント作成時の対応がとても行き届いており、スムーズにプログラムに参加できた。

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	5.とても効果を感じられる

プログラムで得られた成果 ※300字以上

(英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)

特に英語のスピーキング能力が大幅に向上了と感じている。普段英文を読むときにはすぐさま意味を取れる語彙も、いざ英語を話すとなると、即座に口にすることできないという経験を今までしてきた。しかしこのプログラムを通じて、後者の回路が大きく開かれたように感じている。また、本プログラム期間中は強制的に英語に触れる生活を送つたため、結果として英語の資料に当たる際の心理的な障壁が低くなつた。

また、日本語の上級クラスで同じグループになった学生とは授業後も継続してやり取りをしており、現地学生との関係構築という点でも本プログラムは意義があつた。このコロナ禍においては、海外に住む学

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

生のみならずそもそも国内でも新しく友人を作ることに困難を感じていたため、非常に貴重な経験となっている。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

時事問題のディスカッションと聞くと敬遠してしまう向きもあるかもしれないが、意見の内容よりも、むしろ自分の言いたいことをいかに正確にアカデミックな術語を用いて表現できるようになるかというところに授業の力点が置かれている。こうした面でより英語運用能力を高めたいと感じる学生にとってとてもためになるプログラムだと思われる。

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

2021 年度短期オンライン留学プログラム（英語研修）参加報告書

所属学部/研究科	経済学部
課程・学年	学部・4 年

1. プログラム基本情報

留学先国・地域	オーストラリア
大学名	モナシュ大学
プログラム名	Global Communication for Future Leaders
参加費	約 126,000 円
実施期間	8 月 16 日（月）～9 月 3 日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他 （テキスト入力）

2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0. 参加していない
応募・申込手続き	5.とてもわかりやすかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
1,2 年生の頃から、要卒単位を取り揃え就活も終えたら留学に行きたいと考えていた。コロナ禍で留学は諦めてしまっていたが、オンラインでも国際交流や言語運用能力上達は実現できると思い、積極的に機会を探す中で本プログラムを見つけた。特に本プログラムの、双方向のやりとりを重視している点と期間が 3 週間と長めである点に魅力を感じて応募を決めた。自分の英語力を省みた時に実践力が最も足りないと自覚があり、なるべく沢山自分で考えて英語を使える場を求めていたためである。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
授業に参加する際に言いたいことがすぐ英語で言えるよう、留学時に使えるフレーズなどを学習した。 またネットワークが安定するよう、有線 LAN を準備した。	

3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input checked="" type="checkbox"/> ワークショップ <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input checked="" type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカーション <input type="checkbox"/> その他 ()
----------	--

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

クラス参加人数	11～15名
学習時間/日	5時間以上
授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
日本時間 9:30-11:30 午前の授業。11:30-12:30 昼食休憩。12:30-14:30 午後の授業。 授業では、サステナビリティやチームワークや広告などの多様なテーマについて、リーディング、リスニング、ディスカッション、プレゼンテーションを行った。授業は常に先生と参加学生の双方向のやり取りをベースに進行し、2～4人の小グループで議論する場面が沢山設けられていた。課題は、リーディングやリスニングをしてクイズに答える形式のもの、翌日の授業で行うプレゼンテーションやディスカッションに向けての準備などがあった。量はそれほど多くなく、多くても1時間前後でこなすことができた。	
アクティビティは完全自由参加であった。モナシュ大学の学生が準備してくれた、自己理解を深めるプログラムや、ゲームと一緒に楽しむクラブ、おすすめの音楽を教え合うクラブなど、英語を使って多様なバックグラウンドを持つ学生と交流することができた。また、モナシュカレッジの先生が準備してくれた、英語の発音の特徴を学ぶアクティビティや英語の曲を聴いて歌詞の意味を考えるアクティビティなど、楽しく英語を学べる活動もあった。	
授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
オンライン授業でもブレイクアウトルームを活用してディスカッションベースで進むのは日本の授業との大きな違いだった。ほとんどの参加者が日本人学生だったが、全員が英語で話すため、十分に英語を使う練習が出来たと感じている。2～3日ごとに担当の先生が変わるが、どの先生も気さくで話しやすく、臆することなく授業で沢山発言できる環境ができていた。参加中にPCの調子が悪く通信が途切れてしまうことが何度かあったが、先生がとても丁寧に対処してくださりありがたかった。	
参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チーフによる支援、参加学生同士の協力など)	
モナシュカレッジの Study Group から毎週届くアクティビティの案内やリマインダーメールなどが情報源として重宝した。私は利用していないが、オンラインの相談室もあり授業の悩みなども気軽に相談できる仕組みが整っていた。またアクティビティなどでプログラムコーディネーターの方々に出会うことがあったが、プログラムに参加しての感想などを尋ねられ、常に気にかけてくれていると感じた。	

4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	5.とても効果を感じられる

2021 短期オンライン留学プログラム（英語研修）_共通

プログラムで得られた成果 ※300字以上

(英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)

私が最も期待していた英語の実践力については3週間という短期間でも確実に向上したことが実感できた。授業では世界的にも注目されているテーマを扱うため、ニュース動画をリスニングに用いたり、記事をリーディングに用いたので実践的な語彙が増えた。さらに各テーマの最後にはプレゼンテーションやディスカッションを行うカリキュラムになっていたため、学んだ語彙や表現をすぐに活用することができ効果的に学習できていると感じた。このインプットとアウトプットの流れを通して身に付いた、自分が使いたい英語を吸収する姿勢は、今後の英語学習を進めるうえでも非常に役立つであろう。小グループでの議論が多かったので、特にスピーキング力を伸ばすことができた。1週目には英語を話すことに対する自信がなく、伝えたいことがあってもすぐに英語が思い浮かばずもどかしい思いをすることもあったが、プログラム終盤には以前より自信を持って自分の考えを伝えることができるようになった。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

オンラインならではのトラブルや難しさもあると思いますが、ぜひ積極的に参加して実りある時間を過ごして欲しいです。とても寛容で優しい先生や学生たちばかりなので、失敗を恐れずどんどん発言して自分の英語力を伸ばす機会として活用してください！